

中学部 作業学習における支援具の工夫

～本校での作業学習の実践より～

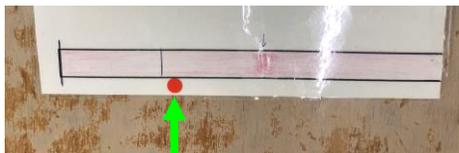
中学部の作業学習における支援具の工夫について紹介をします。本校の中学部には、革工芸班、染色工芸班、紙すき工芸班、手芸班の4つの作業班があります。今回は、手芸班での作業学習において、花飾りを作る工程でリボンを接着するときの支援具について紹介をします。

作業製品「花飾り」



リボンの部分を作る工程の支援具

①リボンをカットする。



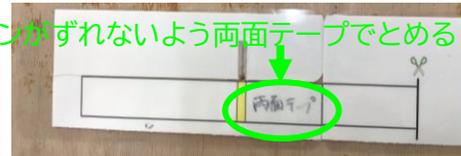
洗濯バサミでとめる位置



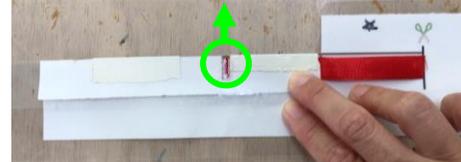
ハサミで切る

②リボンにボンドを塗る。

リボンがずれないように両面テープでとめる



この部分にだけボンドを塗る



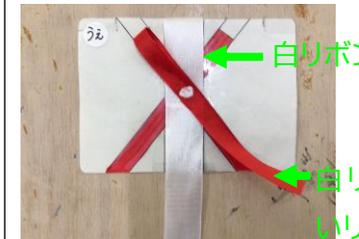
③リボンを折る。

左右を逆にして折り曲げる

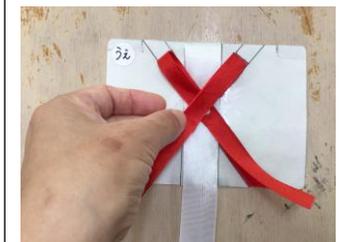


リボンの輪ができた！

④リボンを組み合わせる。



白リボンの上に赤いリボンを重ねる



リボンの部分の完成

生徒たちが作業工程を理解するために、視覚的に分かりやすく工夫した支援具を用いて作業学習を行っています。作業の順序、長さや角度など、支援具に沿って行くと生徒自身でやりきることができ、自信や意欲につながります。